
SNSについて

2012月09月10日

株式会社アイ・シー・アイ



Internet &
Communication
Innovator

■ SNSとは？

SNSとはSocial Networking Siteの略称でFacebook、mixi、Greeなどに代表されるコミュニティ型のwebサイトです。

同じ出身校や、居住区、趣味などを通じて新たな人間関係を構築する場所を提供する会員制サービスです。

内容はそのサイトによってブログ、ゲーム、カレンダー機能など様々ではありますが、その機能の多くは無料で、一部付加機能を利用する場合は課金するという形をとってます。

(登録が有料のサイトもありますが、今回は無料のサイトに焦点を当てます。)

■なぜ無料でビジネスが成り立つのか？

SNSもビジネスであるため、当然、収益を上げなくてはなりません。
その収益を上げる方法として大きく分けて3つのビジネスモデルがあげられます。

- ・広告収入モデル

サイト上に広告を出すことにより企業などから広告収入を得るモデル。

- ・ユーザー課金モデル

無料のサービスに付加価値をつけることにより課金するモデル。
(近年話題に上がったコンプガチャなどもここに属する。)

- ・他サイト誘導・連動モデル

SNSを集客や定着のツールとして考え、自社、他社問わず他のサイトに誘導、
もしくは連動することにより、相乗効果を期待するモデル。

なお、これら3つのモデルはたとえば広告収入モデルをメインに据えたSNSが
その他2つのモデルを取り入れていないわけではなく、3つのビジネスモデルを
組み合わせて運営しているのが一般的です。

■ 広がるSNS

現在、日本におけるSNSはブログやインターネットコミュニティ、ゲームなどを上手に取り込みつつ、ニュースやコラムなどを取り扱うなどしてさまざまに発展してきました。

その用途は多岐にわたり、企業などの内部向けのコミュニティや学校の卒業生のコミュニティなど様々な用途に利用されています。

さらには地方自治体などが運営する地域型のサービスなども出現してきたこともありその利用者数は増加の一步をたどっています。

その利用者数は
2006年3月末で718万人であったのに対し、2009年1月にはおよそ7134万人。
実に日本の人口の半分が何らかのSNSに加入している現状です。
(一人が複数のSNSに登録している場合があるので一概には言えませんが)

現在SNSの会員数は爆発的に広がりを見せています。

しかしながら

SNSは会員の人しか見れない。だから個人情報も大丈夫。
みんなやっているからよくわからないけど大丈夫。

そんな幻想に騙されている方が多いことも事実です。

現在のSNS会員数は日本最大手のmixiは2700万人(2012年登録ユーザー数)
世界中に利用者をもつFacebookは8億人とも言われています。

そのような幻想だけでこれだけ多くの人に情報を流してしまうのです。
これは意識して個人情報を書かないことや、公開の範囲を指定することで防ぐことが可能です。

また、某SNSでは携帯電話のアドレス帳と同期させると設定を変更しない限り2週間
間に一回、勝手に招待メールを送付します。つまりユーザーではない人の個人情報
までその会社に流してしまうのです。

■どのような情報を非公開にすべきか？

SNS全盛の今日では、多くの人々が情報をシェアし始めています。つながりや交流を楽しむのは結構ですが、個人情報を公開することで自分自身を危険にさらしてしまう可能性があることを知っておくべきでしょう。公開すべきではない情報の例をいくつか挙げてみましょう。

- ・休暇の予定

確実に長期間家を空ける予定は書きこまないほうがよいでしょう。泥棒に入られても文句は言えません。

- ・自宅の住所

自分とまったく意見の合わない人に出会う可能性があるのがことを忘れてはいけません。家を出ていきなり襲いかかれるかもしれません。

■どのような情報を非公開にすべきか？ 2

- ・パスワードの手がかり
プロフィールにパスワードの手がかりになるような情報を載せてしまうことはそのアカウントを乗っ取られる可能性に繋がります。
- ・私的な悩みや告白
友達だけではなく、誰が読んでいるかわからないのです。
妙な勧誘などを避けるためにも控えましょう。

そのSNSが実名なのか、匿名なのかによって上記以外にも気を付けるべき点、注意度は変わってくると思います。

しかし、友人だけがその情報を共有しているわけではないということをしっかりと意識すべきである。

ということだけは忘れないでください。

■正しい使い方楽しいSNS

SNSをやることは悪いことではありません。

むしろ実際の友人とのやりとりだけではなく、同じ趣味、出身校、地域など様々なコミュニティに所属することでさらなる交友関係が広がるでしょう。

疎遠だった昔馴染みと出会えるかもしれません。

SNS内のゲームのハイスコアをいろいろな方と競うのも楽しいでしょう。

そのようにSNSを安全で、楽しく利用するためにも
現在、参加している、もしくは参加しようかと思っているSNSの設定や内容を見直
してみてはいかがでしょうか。

